

事故防止 108号
2022年9月26日

関係団体 殿

公益財団法人日本医療機能評価機構
医療事故情報収集等事業
執行理事 後 信
(公印省略)

医療事故情報収集等事業
2021年報および第70回報告書の送付について

平素より本財団の実施する事業にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

本財団においては、医療事故情報収集等事業の円滑な実施に努めているところです。

この度、医療事故情報収集等事業 2021年年報および第70回報告書を取りまとめましたので送付申し上げます。ご査収くださいますようお願い申し上げます。

本年報および本報告書は、公表後、本事業のホームページに掲載いたします (<https://www.med-safe.jp/>)。

なお、本年報および本報告書は9月30日（金）に公表の予定としており、それまでの間は非公表の取り扱いとなります。公表までの間、取り扱いにはご注意くださいようお願い申し上げます。

今後とも本事業の一層の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力のほどようお願い申し上げます。

医療事故情報収集等事業 第70回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2022年4月～6月）

（1）医療事故情報収集・分析・提供事業

表1 報告件数及び報告医療機関数

	2022年			合計
	4月	5月	6月	
報告義務対象医療機関による報告件数	377	362	392	1,131
参加登録申請医療機関による報告件数	48	22	29	99
報告義務対象医療機関数	273	273	274	—
参加登録申請医療機関数	868	870	875	—

（第70回報告書 14頁参照）

表2 事故の概要

事故の概要	2022年4月～6月	
	件数	%
薬剤	86	7.6
輸血	2	0.2
治療・処置	379	33.5
医療機器等	37	3.3
ドレーン・チューブ	99	8.8
検査	79	7.0
療養上の世話	339	30.0
その他	110	9.7
合計	1,131	100.0

（第70回報告書 15頁参照）

（2）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

1) 参加医療機関数 1,322（事例情報報告参加医療機関数 690施設を含む）

2) 報告件数（第70回報告書 18頁参照）

①発生件数情報報告件数：269,640件

②事例情報報告件数：7,054件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

（1）患者間違いに関連した事例

【22～40頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

（1）小児への薬剤10倍量間違い（医療安全情報No.29）

【47～60頁参照】

（2）持参薬を院内の処方に切り替える際の処方量間違い（医療安全情報No.78）

【61～78頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ (<https://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。